



JPI催しのご案内

2018
9

公益社団法人日本包装技術協会

— 研究会の参加申し込み方法について —
JPIホームページより参加申し込みができます。
ホームページからのお申し込みを宜しくお願い致します。

●開催要領

会場 公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
日時 平成30年9月20日(木) [第1部] 13:15~15:00 [第2部] 15:15~17:00
参加費 JPI法人・個人会員：無料／一般：3,240円(1部会、税込) **定員** 100名

第1部 第222回包装ラインシステム化研究会

13:15~15:00

【テーマ】 Packaging 4.0：社会課題を解決する新たなテクノロジー

人口ピラミッド変化にともなう現場での人手不足、さらに求められる効率化。そして価値観の多様化、デジタル・ネイティブ世代の消費台頭によるニーズの変化、多品種小ロット生産を実現する柔軟な生産システムが求められている。このような二律背反する問題は日本だけの特異な問題ではなく、欧州および北米諸国でも直面する重要課題でもある。今回、グローバルの現場では、これらの課題に対しどのように新しいテクノロジーを用いて解決アプローチをしているか事例について紹介する。

【講師】 B&R株式会社 セールスエンジニア
【コーディネーター】 CKD(株)
株オーエム機械 設計部 エンジニアリング課 主任

小松和幸氏
飯島剛氏
不可三英之氏

第2部 第223回包装資材研究会

15:15~17:00

【テーマ】 UVインキの基礎と付加価値印刷物実例

2008年のDrupa2008を機に今までのUV印刷システムの考え方を大きく変えた『省エネUVシステム』低迷するオフセット印刷業界において、今も新規導入台数を伸ばしているのがこのシステムです。その『省エネUVシステム』をメインとした「仕組み」や「インキ組成」のご紹介に加え、UV印刷が得意とする“付加価値印刷物”の実例を、実際の印刷物をお見せしながら、ネットに押され気味と言われている「未来の印刷物」を探求して行く楽しさをお伝えできれば幸いです。

【講師】 東洋インキ株式会社 機能材営業本部 機能性インキ営業部 主任
【コーディネーター】 雪印メグミルク(株) ミルクサイエンス研究所 技術開発研究室 容器包装開発 包装管理士
日本製紙(株) 企画本部 パッケージング・コミュニケーションセンター 技術調査役 包装専士

沖野雄一氏
下浦博之氏
野田貴治氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

9月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、当会ホームページからのお申し込み、もしくは、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXにてお受け付け致します。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒)	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部

10月に見学会を検討中です。決まり次第ホームページにUPします。

第56回 全日本包装技術研究大会【東京大会】

— 発表者募集のご案内 —

(公社)日本包装技術協会では毎年1回、全国の会員を対象に包装技術の研鑽と交流を目的とした全日本包装技術研究大会を開催し関係各位より高い評価を頂いております。本大会は本年度56回目を迎え、会場を幕張メッセ国際会議場に移し、盛大に開催する予定です。貴社におかれましてもこの機会を有効にご利用頂きたく、奮ってご参加下さいませようご案内申し上げます。

発表者募集要領

開催日：平成30年11月21日(水)～22日(木)
発表内容：1件あたり25分間(20分発表、5分質疑)
募集件数：75件 *定員になり次第締め切ります
申込期間：平成30年8月24日(金)まで
発表料金：無料 *記念品を贈呈します
優秀選定：発表者の中から、特に充実した発表をされた方を対象に優秀発表者を選定します

発表内容

包装又は包装資材に関する研究/新技術・新システム・新素材の開発/廃棄・リサイクルの容易性/包装の現場における改善・合理化の事例/省力・省資源・コスト低減の事例など

発表部会

①包装資材部会 ②包装ラインシステム化部会 ③食品包装部会 ④生活者包装部会
⑤医薬品・医療機器包装部会 ⑥化粧品包装部会 ⑦輸送包装部会 ⑧電気機器包装部会
⑨環境包装部会 ⑩パッケージデザイン部会

◆お申込み及びお問い合わせ先◆ (公社)日本包装技術協会 全日本包装技術研究大会 担当：小橋 TEL:03-3543-1189 e-mail:kobashi@jpi.or.jp

— 軟包装の知識について短期習得を目指す —

第35回 フレキシブルパッケージコース

【開催日】平成30年11月9日(金) 10:00~16:30 【会場】(公社)日本包装技術協会A会議室
【講師】下山田包装技術事務所 所長 下山田 正博 氏(包装管理士) 【定員】70名
【参加費】会員21,600円(消費税・テキスト代込み) / 一般33,480円(消費税・テキスト代込み)

受講のお勧め

フレキシブルパッケージ(軟包装材料)は、プラスチックフィルム、紙、金属箔などを原材料として製造される柔軟性のある包装材料である。これらは食品、医薬品などの内容物を直接包装するため高度な品質保持機能や安全・衛生性が求められる包装材料である。この講座は、フレキシブルパッケージの企画、開発、製造、などに携わる方々を対象とし、フレキシブルパッケージ技術の根幹となる包装設計を行うための基本的な知識を短期間で習得できるようにプログラム致しました。この機会に関係各位お誘いあわせのうえ、ご参加ください。

専用パンフレットにてお申し込み下さい。HP(<http://www.jpi.or.jp>)からご確認頂けます。

◆お申込み及びお問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-10F 担当：佐藤 TEL:03-3543-1189 e-mail:satou@jpi.or.jp

TOKYO PACK 2018 いよいよ今秋開催!!

包装の最新情報が一堂に集まる国際包装展! - 世界有数・国内最大の国際総合包装展にぜひご来場ください!

会場	東京ビッグサイト 東1-6ホール	主催	(公社)日本包装技術協会
会期	2018年10月2日(火) - 5日(金)	開場時間	10:00 - 17:00
テーマ	考えよう 地球をまもるパッケージ	入場料	1,000円(来場事前登録をされた方・招待券持参の方は無料)

◆お問合先◆ (公社)日本包装技術協会 2018 東京国際包装展事務局 TEL:03-3543-1189 e-mail:t-pack@jpi.or.jp

基調講演のご案内

10月2日(火) 逐次通訳付 10:30~13:00

◆「イケアのデモクラティックデザイン・パッケージとは」

IKEA of Sweden AB-Inter IKEA GROUP パッケージ部 マネージャー代理
アラン・ディックナー 氏

◆もう包装を環境問題と言わせない! オランダ~PUMAプロジェクトの挑戦~

オランダ包装協会(NVC)会長 欧州包装研究所(EPIC)事務局長
世界包装機構(WPO)理事 マイケル・ニューエスティーク 氏

10月3日(水) 11:00~12:00

◆経済学からみた環境・エネルギー問題

~環境に配慮した包装技術の重要性~
BRICs経済研究所
代表 門倉 貴史 氏



その他100セッションを超えるセミナーや主催者企画など、多彩な併催行事を実施いたします。
(すべて参加無料です。セミナーの事前登録は8月末より本展公式ホームページにて開始予定です。)

本展公式ホームページでは、来場事前登録を受付中です。

セミナー聴講をご希望の方は、来場事前登録が必須となりますので予めご登録をお願い致します。

【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関する資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させて頂きます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。

2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
公益社団法人日本包装技術協会 担当：佐藤 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>